

平成 27 年沖縄県人口動態統計（確定数）

結果の概要

1. 出生数は増加

出生数は 16,941 人で、前年の 16,373 人より 568 人増加（全国：2,138 人増加）した。また、出生率（人口千対）は、11.9 で前年の 11.6 より 0.3 ポイント増加した。これを全国の 8.0 と比較すると、3.9 ポイント高く、その順位も昭和 49 年以降 42 年連続で第 1 位である。

1 日平均出生数は 46.4 人であり、31 分 2 秒に 1 人出生している。

出生数を母の年齢別（5 歳階級別）に見ると、25～29 歳を除く全階級で、前年より増加している。

合計特殊出生率は、1.96 で前年の 1.86 より 0.10 ポイント高くなっており、全国の 1.45 と比較すると、0.51 ポイント高く、昭和 60 年以降 31 年連続で第 1 位である。

2. 死亡数は減少

死亡数は、11,326 人で、前年の 11,361 人より 35 人減少（全国：17,440 人増加）した。死亡率（人口千対）は 8.0 で前年の 8.1 より 0.1 ポイント低くなった。これを全国の 10.3 と比較すると 2.3 ポイント低く、平成 14 年以降 14 年連続で第 47 位である。1 日平均死亡数は 31.0 人であり、46 分 24 秒に 1 人死亡している。

自殺者数は 294 人で前年の 287 人より 7 人増加（全国：1,265 人減少）し、人口 10 万対では 20.7 で、前年の 20.3 より 0.4 ポイント増加した。男女比では男性の割合が高く、76.2%となっており、男性の内、40 歳から 59 歳までの自殺者が 34.3%となっている。

3. 死因順位は悪性新生物が 1 位

死因別に見ると、死因順位の第 1 位は悪性新生物で 3,122 人、第 2 位は心疾患で 1,544 人、第 3 位は肺炎で 900 人、第 4 位は脳血管疾患で 885 人、第 5 位は老衰で 632 人となっており、悪性新生物、肺炎、老衰は前年より増加している。

全国では第 1 位は悪性新生物で 370,346 人、第 2 位は心疾患で 196,113 人、第 3 位は肺炎で 120,953 人、第 4 位は脳血管疾患で 111,973 人、第 5 位は老衰で 84,810 人となっている。

4. 自然増減数は増加

出生と死亡の差である自然増減数は 5,615 人で、前年の 5,012 人より 603 人増加（全国：15,302 人減少）した。自然増減率（人口千対）は 3.9 で前年の 3.6 より 0.3 ポイント増加し、全国の△2.3 と比較すると、6.2 ポイント高く、全国順位は第 1 位である。

自然増減率がプラスの都道府県は本県以外には、東京都、愛知県、滋賀県の 3 都

県である。

5. 死産数は減少

死産数は 423 胎で、前年の 494 胎より 71 胎減少（全国：907 胎減少）し、死産率（出産（出生＋死産）千対）は 24.4 で前年の 29.3 より 4.9 ポイント低くなっており、全国の 22.0 と比較すると 2.4 ポイント高くなっている。

死産の内訳を見ると、自然死産が 202 胎で前年の 233 胎より 31 胎減少し、人工死産が 221 胎で前年の 261 胎より 40 胎減少した。

自然死産率は 11.6（全国：10.6）、人工死産率は 12.7（全国：11.4）で、自然死産及び人工死産ともに全国より高くなっている。

6. 婚姻件数は増加

婚姻件数は 8,695 組で、前年の 8,473 組より 222 組増加（全国：8,593 組減少）し、婚姻率（人口千対）は 6.1 で前年の 6.0 より 0.1 ポイント高くなっている。

これを全国の 5.1 と比較すると、1.0 ポイント高く、全国第 2 位である。

1 日平均婚姻件数は 23.8 組であり、1 時間 27 秒に 1 組婚姻している。

7. 離婚件数は増加

離婚件数は 3,603 組で、前年の 3,571 組より 32 組増加（全国：4,108 組増加）、し、離婚率（人口千対）は 2.53 で前年の 2.53 と同率となっている。

これを全国の 1.81 と比較すると、0.72 ポイント高く、平成 15 年以降 13 年連続で第 1 位である。

1 日平均離婚件数は 9.9 組であり、2 時間 25 分 53 秒に 1 組離婚している。

<参考>

人口動態統計での自殺者数と警察発表の自殺者数では、以下の理由により差異が生じる。

	人口動態統計	警察の自殺統計
調査対象	日本における日本人	日本における外国人を含む
調査時点	住所地をもとに死亡時点で計上	発見地をもとに発見時点（認知）で計上
手続き上 （訂正報告）	不明の場合は自殺以外で処理し、死亡診断書等について訂正報告がない場合は計上しない	捜査等により、自殺であると判明した時点で計上

（厚生労働省作成「人口動態調査についてよくいただくお問い合わせ」より）

結果の概要 別表

出生数対前年比較

項目	出生数(人)	出生率	合計特殊出生率	全国順位	1日平均(件)
平成27年	16,941	11.9	1.96	1	46.4
平成26年	16,373	11.6	1.86	1	44.9
増減	568	0.3	0.10	-	1.5
全国(平成27年)	1,005,677	8.0	1.45		

母の年齢別出生数の対前年比較

	総数	～19歳	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～	不詳
平成27年	16,941	436	2,004	4,359	5,557	3,577	979	29	-
平成26年	16,373	426	1,993	4,373	5,132	3,555	866	28	-
増減	568	10	11	△14	425	22	113	1	-

死亡数対前年比較

項目	死亡数(人)	死亡率	全国順位	1日平均(件)
平成27年	11,326	8.0	47	31.0
平成26年	11,361	8.1	47	31.1
増減	△ 35	△ 0.1	-	△ 0.1
全国(平成27年)	1,290,444	10.3		

死因順位対前年比較

項目	第1位		第2位		第3位		第4位		第5位	
	悪性新生物		心疾患		肺炎		脳血管疾患		老衰	
	死亡数	率	死亡数	率	死亡数	率	死亡数	率	死亡数	率
平成27年	3,122	219.5	1,544	108.5	900	63.3	885	62.2	632	44.4
平成26年	2,965	210.1	1,600	113.4	899	63.7	893	63.3	572	40.5
増減	157	9.4	△ 56	△ 4.9	1	△ 0.4	△ 8	△ 1.1	60	3.9
全国(平成27年)	370,346	295.5	196,113	156.5	120,953	96.5	111,973	89.4	84,810	67.7